



2016-17年度  
国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム

# Weekly Report Niigata



2016~17 年度  
新潟ロータリークラブ会長  
宇尾野 隆



新潟 RC7 月第 3 例会 (2016.7.19) No.3143

- (1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱
- (2) 宇尾野 隆会長挨拶

## 2016年7月19日 RIソウル国際大会

本日は、5月29日～6月1日まで韓国で開催されたRIソウル国際大会に参加をさせていただきましたので、その報告をさせていただきますと思います。去る5月28日に、地区の本部団として新潟空港より出発を致しました。地区本部団からの参加は90名でありました。新潟空港発の大韓航空を利用したわけですが、この便は、90名の地区本部団の他に、個人手配で参加したロータリアンもたくさん乗っていたのでほとんどが2560地区のロータリアンであったと思います。写真は、出発前の地区本部団結団式での昨年度山本ガバナーのご挨拶であります。この他に、新潟一便が取れなかったロータリアンが多数いたそうで羽田発の便で参加しておりまして、2560地区から150人以上のロータリアンが参加したそうであります。翌日の5月29日は、開会式に出席しました。会場は、ソウルの隣、高陽(コヤン)市一山(イルサン)というところであります。空港より、高速道路でソウル市内に向かう際、途中から右手方向に行けばソウル市、左手の方向に行ったところが市であります。一山(イルサン)には韓国の放送局KBSのスタジオがあり、ドラマのロケ地で韓流スターに遭遇できる機会の多い町だそうであります。本会議場は、その一山(イルサン)にあるKINTEXという国際展示場でありました。写真がその会場であります。こちらの写真が国際大会の本会議場でありまして、開会式はこの会場で行われました。開会式は、世界各国、地域から5万人が参加をしました。5万人全員が会場に入り切れないということで2万5千人ずつ、午前と午後2回に分けて開会式を行なったそうあります。こちらの写真が、開会式の様子であります。このようにパンフレットと同時通訳のレシーバーが登録キットの中に入っています。オープニングは、テコンドーの演舞と、写真のように、ラビンドランRI会長とバーチャルで再現したポール・ハリスとの対談が始まりました。続いてロータリークラブのある世界200の国、地域の国旗が入場して、自分の国の国旗が登場すると各国のロータリアンが大きな声で自国をPRしていました。参加者は、アジアの国々のロータリアンが多いと思っていましたが、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、南米と世界各国から集まっており、ロータリーの世界規模の大きさを実感致しました。開会式には、国連の潘基文(パンギムン)事務総長・黄教安

(ファンキョアン)韓国首相も来賓でスピーチをしていました。開会式の後は、同じ会場内に設置をされてあった「友愛の家」へ行きました。「友愛の家」は、各国のロータリークラブがPRのブースを出していたり、各国の銘産品を販売する物産コーナーがあったり、広い会場の中で各国のロータリアンが交流をしていました。日本の米山記念奨学会もこのように、はじめてブースを出してPRをしておりました。地区米山記念奨学委員会の新潟南クラブ若山さん、新潟西クラブ吉村さんと私で米山ブースを訪れました。チリのロータリークラブもブースを出していました。また、韓国の昔の宮廷の衣装でしょうか、韓流ドラマの衣装でしょうか、このように会場内をパレードして雰囲気盛り上げていました。開会式の前日5月28日に、ソウル市内のホテルで、米山校友会(元米山奨学生の会)の合同懇親会が開催されました。こちらは、韓国の米山校友会が主催で、日本の関西米山校友会が主管、ロータリー米山奨学会が後援をして開催されました。私は、地区の米山奨学委員なので、この合同懇親会も、今回の国際大会に参加する大きな目的でありました。16か国から、300人以上のロータリアンと米山学友が集まり、韓国・台湾・中国・タイ・ネパール・モンゴルの校友会会長のご挨拶で開会となりました。各国の校友会の公演で会場は、大いに盛り上がりロータリアンと学友の絆が一層深まったように思います。また、熊本地震の義援金の寄付を一生懸命、呼びかけている韓国の学友の皆さんが印象に残りました。そして、同じテーブルに韓国の学友で、パクさんという方がおられました。彼は、韓国米山校友会の副会長であります。韓国米山セソウルロータリークラブを11名で設立し、去年は2名の日本人留学生に奨学金を提供したそうです。このクラブは、日本の米山記念奨学会のように、多くの留学生に奨学金を支給することを目的として設立したクラブであるそうです。台湾にも同じ目的で設立された米山学友によるロータリークラブがありますが、日本の米山記念奨学会の理念が、国を越えて少しづつ世界に広がっていることが実感でき、嬉しい気持ちになりました。地区本部団は5月30日に地区ナイトを開催しましたが、私は1日早く帰国してまいりました。来年は、米国ジョージア州アトランタで国際大会が開催されるということあります。地区では参加目標20名としておりますし、ロータリー財団110周年の記念行事もあるようでございます。当クラブの国際奉仕委員会の玉委員長がいろいろ考えておられるようですので機会があれば、是非参加をしていただきたいと思います。以上、ソウル国際大会の報告をさせていただきました。

### (3) ビジターの紹介

・小坂 優君(東京八王子 RC)

### (4) 新会員の紹介



日本放送協会新潟放送局局長  
鈴木 仁君  
ご紹介 竹石 松次君  
所属委員会 広報・会報・雑誌委員会

NHK 新潟放送局長として6月に着任した鈴木です。入局以来主に国際報道畑を歩み、ヨーロッパとアメリカに約15年駐在しました。この間、ブッシュ、ミッテラン、オランダ、ブレアなど世界の指導者を間近に取材し「目の前で歴史が動いている」実感を味わってきました。また、アラファトやミロシェビッチ、あるいはサダム・フセインといった「悪役」に密着取材した経験もあります。さらには湾岸戦争や旧ユーゴ紛争、イラク戦争では空襲警報で避難したり、迫撃弾やロケット弾から逃げ回ったりした貴重な(?)体験もしました。去年夏に2度目のパリ駐在を終えて帰国してからは国際放送のNHK Worldに携わってきたこともあり、新潟の魅力を世界に向けて発信したいと考えています。伝統ある新潟ロータリークラブの一員に加えていただいたことを大変名誉に感じており、どうかご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



東日本電信電話(株) 理事新潟支店長  
山本 健一君  
ご紹介 務台 昭彦君  
所属委員会 ライラ委員会

NTT東日本 新潟支店の山本健一と申します。この度、TeNYの務台社長、丸運建設の小田社長からご推薦を賜り、歴史と伝統ある新潟ロータリークラブに 入会させて頂くことになりました。私は愛知県名古屋出身でNTTに入社以降は東京をはじめ、群馬、神奈川、長野などで勤務しておりますが、新潟勤務も単身赴任も今回が初めてとなります。着任してまだひと月程度ですが、人間の温かさ、お酒や食べ物の美味しさ、雄大な自然など新潟生活がすっかり気に入っております。ロータリークラブでの活動を通じて皆さまとの親睦を深めるとともに、地域社会の発展に少しでも貢献できればと考えております。若輩の身ではありますが、緒先輩方からのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### (5) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(白勢 仁士委員長)

本間 彊君 白勢 仁士君

### (6) ニコニコボックス紹介

- ・小坂優君(東京八王子 RC)宜しくお願ひ致します。
- ・高橋秀樹君 小林昌二先生を歓迎してニコニコ致します。
- ・細野義彦君、石本隆太郎君 本日の講師、小林昌二さん、高校の同期として歓迎しニコニコします。
- ・務台 昭彦君 NTT東日本、山本さんの入会をお祝してニコニコします。
- ・塚田正幸君 先週の例会で「浪江町視察の記録 浪江の今」の立派な冊子をもらいました。私も視察に参加しましたが、よく見たら私が撮った写真でした！事前の連絡や報告もありませんでしたが、表紙を飾る写真に選んでいただきありがとうございました。
- ・近藤 正典君 7月31日生まれということで美味しいワイン頂きました。ありがとうございました。
- ・早田 芳広君 昨日、新潟島を徒歩で1周しました。とても暑い日で汗だくになり、足には血豆もできましたが新たな新潟の魅力をいくつも発見出来、ニコニコです。今週末に掃除する関屋浜は大勢の方でにぎわっていました。

### (7) 幹事報告(内田 直紀幹事)

例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「雪の間」で開催致します。

### (8) 卓話「今につながる淳足(ぬたり)の柵

ーひとり・ふたりー

新潟市歴史博物館 館長 小林 昌二 氏



(9) 7月19日例会の出席率 81.52%

会員数95名(出席免除会員 8名)

出席者75名(出席免除会員5名を含む)

(2週間前メーク後 80.90%)

### 8月2日の例会予定

「2016年規定審議会について」

小山 楯夫ロータリー情報委員長

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>